

急性呼吸器感染症(ARI)サーベイランス について横須賀市の方針

本日の説明内容

- ▶1 ARIサーベイランスの目的、定義について
- ▶2 定点医療機関数の変更について
- ▶3 本市方針について
- ▶4 今後のスケジュール

横須賀市 民生局 健康部
保健所 保健予防課

ARIサーベイランスの目的

急性呼吸器感染症(ARI)の定義に合致する症例数及び収集された検体又は病原体から、**各感染症の患者数や病原体等の発生数を集計し、国内の急性呼吸器感染症(ARI)の発生の傾向(トレンド)や水準(レベル)を踏まえた、流行中の呼吸器感染症を把握する。**

令和6年11月11日(月)13時～15時(WEB開催)

急性呼吸器感染症(ARI)サーベイランスに係る具体的な方針に関する都道府県説明会
資料より引用

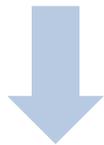
ARIサーベイランスの目的

急性呼吸器感染症(ARI)は、飛沫感染等により感染が拡がりやすいことが特徴

新型コロナウイルス感染症の経験を踏まえ、

①流行しやすい急性呼吸器感染症の流行の動向を把握すること

②仮に未知の呼吸器感染症が発生し増加し始めた場合に迅速に探知することが可能となるよう、平時からサーベイランスの対象とする

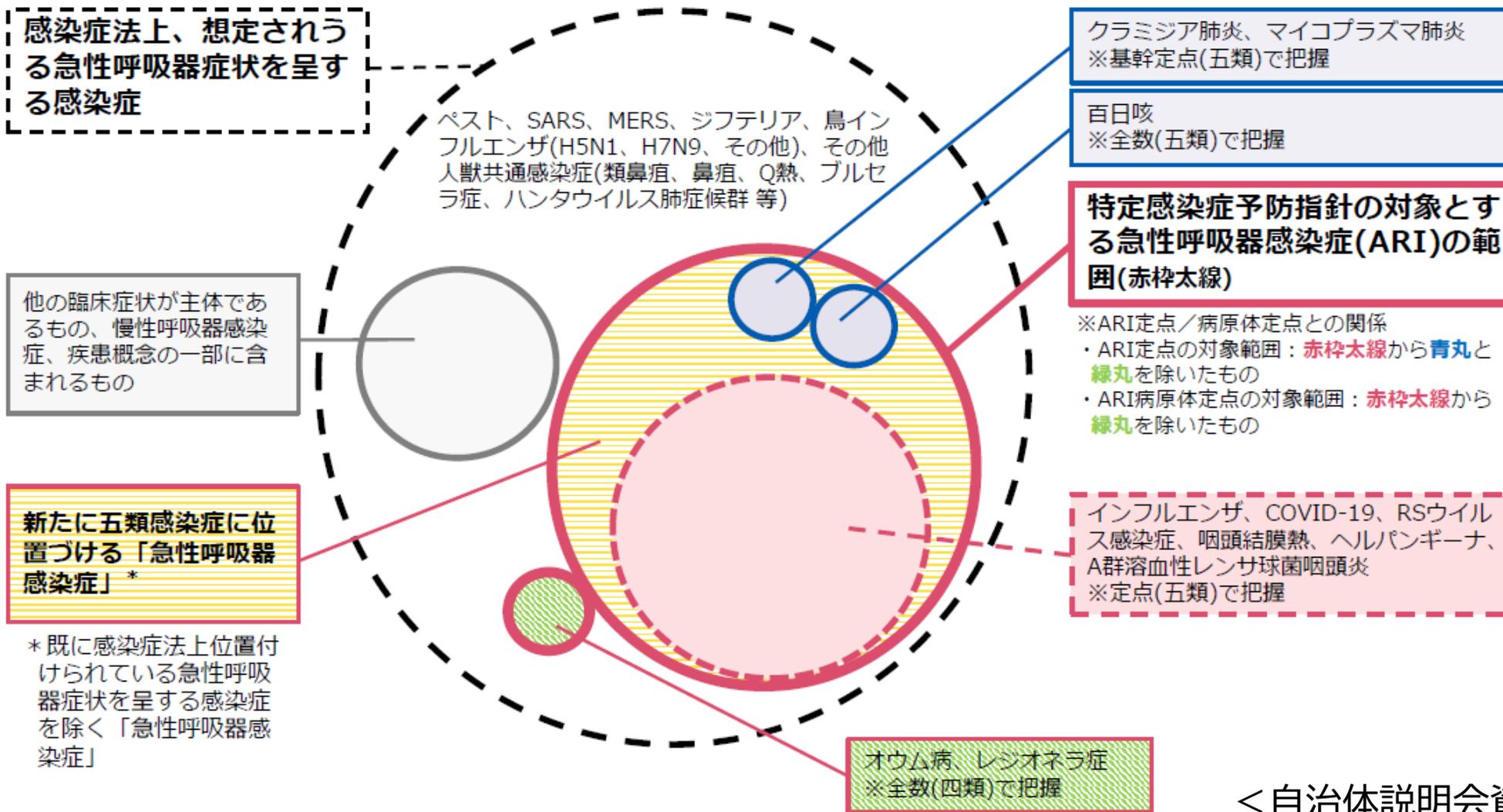


そのため、感染症法の5類感染症に位置付ける

<急性呼吸器感染症サーベイランス実施に向けた準備に係るQ&A より>

急性呼吸器感染症(ARI)定点の対象疾患の範囲

今回の対象はココ！



急性呼吸器感染症 (ARI) の症例定義

咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉 のいずれか1つ

以上の症状を呈し、発症から 10日以内 の急性的な症状で

あり、かつ 医師が感染症を疑う 外来症例

※「発熱の有無を問わない」定義とする。

ARIサーベイランスの対象範囲

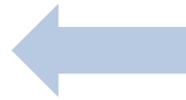
内科定点(ARI定点)

▶ インフルエンザ

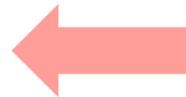
▶ 新型コロナウイルス感染症

+

▶ 急性呼吸器感染症



従来 of 調査から変更なし



新たに追加される調査

ARIサーベイランスの対象範囲

※横須賀市の小児科定点はARI定点も兼ねる

小児科定点

- ▶ RSウイルス感染症
- ▶ 咽頭結膜熱
- ▶ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
- ▶ 感染性胃腸炎
- ▶ 水痘
- ▶ 手足口病
- ▶ 伝染性紅斑
- ▶ 突発性発しん
- ▶ ヘルパンギーナ
- ▶ 流行性耳下腺炎

ARI定点

- ▶ インフルエンザ
- ▶ 新型コロナウイルス感染症

← 従来の調査から
変更なし

+

- ▶ 急性呼吸器感染症

← 新たに追加
される調査

ARIサーベイランスの報告様式(案)

- 急性呼吸器感染症（ARI）サーベイランス開始にともない、小児科定点及び現行のインフル／COVID-19の報告様式、公表形式含むその他運用について変更はありません。

別記様式6-1

感染症発生動向調査（小児科定点）

週報

調査期間 令和 年 月 日 ~ 年 月 日

医療機関名:

1	RSウイルス感染症	性別	0~5	6~11	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10~14	15~19	20歳以上	合計	2
			か月	か月														
1	RSウイルス感染症	男																男
		女																女
2	咽頭結核熱	男																男
		女																女
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	男																男
		女																女
4	感染性胃腸炎*	男																男
		女																女
5	水痘	男																男
		女																女
6	手足口病	男																男
		女																女
7	伝染性紅斑	男																男
		女																女
8	突発性発しん	男																男
		女																女
9	ヘルパンギーナ	男																男
		女																女
10	流行性耳下腺炎	男																男
		女																女

*感染性胃腸炎については、原因の知れに問わず届出基準に合致する患者を登録し、又は死体を検案した場合に届出を行うこと。

別記様式6-2

感染症発生動向調査（インフルエンザ／COVID-19定点）

週報

調査期間 令和 年 月 日 ~ 年 月 日

医療機関名:

インフルエンザ（鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。）	性別	0~5	6~11	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳以上	合計	
		か月	か月																				
インフルエンザ（鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。）	男																						
	女																						
新型コロナウイルス感染症（病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和二年一月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが明らかに報告されたものに限る。）であるものに限る。）	男																						
	女																						

R7年2月18日
急性呼吸器感染症（ARI）サーベイランスに係る具体的な方針について
定点医療機関向け説明資料より

急性呼吸器感染症(ARI)患者定点の設計(国の方針)

保健所管内人口あたり定点数を変更することによって、全国の定点数は4,653から2,976になる。

【現行】		【変更後】	
小児科 定点	保健所管内人口	定点数	対象地域数
	~3万	1	21
	3万~7.5万	2	82
	7.5万~	$3 + (\text{人口} - 7.5\text{万}) / 5\text{万} \times 1$	365
	合計	2,918	468
内科 定点	保健所管内人口	定点数	対象地域数
	~7.5万	1	103
	7.5万~12.5万	2	70
	12.5万~	$3 + (\text{人口} - 12.5\text{万}) / 10\text{万} \times 1$	295
	合計	1,735	468
小児科 定点	保健所管内人口	定点数	対象地域数
	~11.5万	1	157
	11.5万~18.5万	2	71
	18.5万~	$3 + (\text{人口} - 18.5\text{万}) / 7.5\text{万} \times 2$	240
	合計	1,687	468
内科 定点	保健所管内人口	定点数	対象地域数
	~15万	1	195
	15万~25万	2	94
	25万~	$3 + (\text{人口} - 25\text{万}) / 10\text{万} \times 2$	179
	合計	1,289	468

横須賀の場合
5.6

横須賀の場合
4.3

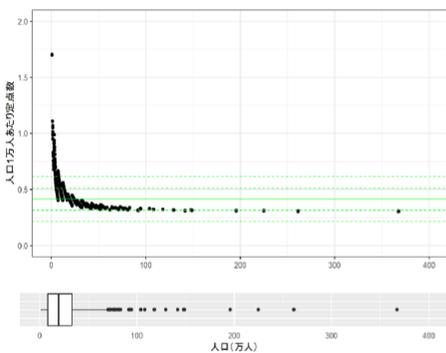
※1 定点数に小数が含まれる場合、小数点以下切り捨てとする。現行については、地域によっては切り上げとして運用している地域もある。
 ※2 定点数に小数が含まれる場合、小数点以下切り捨てとする。

急性呼吸器感染症(ARI)患者定点の設計(国の方針)

「人口1万人当たりの定点数」のバラツキの程度は小さくなり、「発生動向」の再現性も確認された。
 大事ななのは「**地域代表性が担保されているかどうか**」

人口1万人当たりの定点数に関する考察

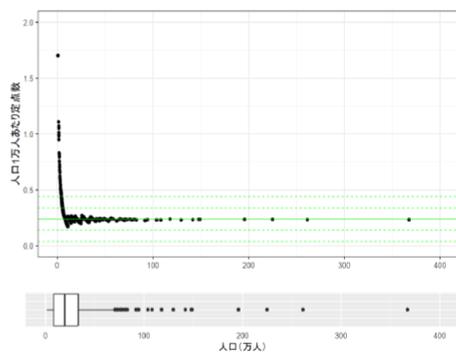
① 現行パターン



人口1万人あたり定点数 (全地域数 468)

最小値	0.305	中央値±0.10:	349
25%点	0.366	中央値±0.15:	384
中央値	0.414	中央値±0.20:	409
平均値	0.466	中央値±0.25:	425
75%点	0.510		
最大値	1.701		

② 検討パターンA



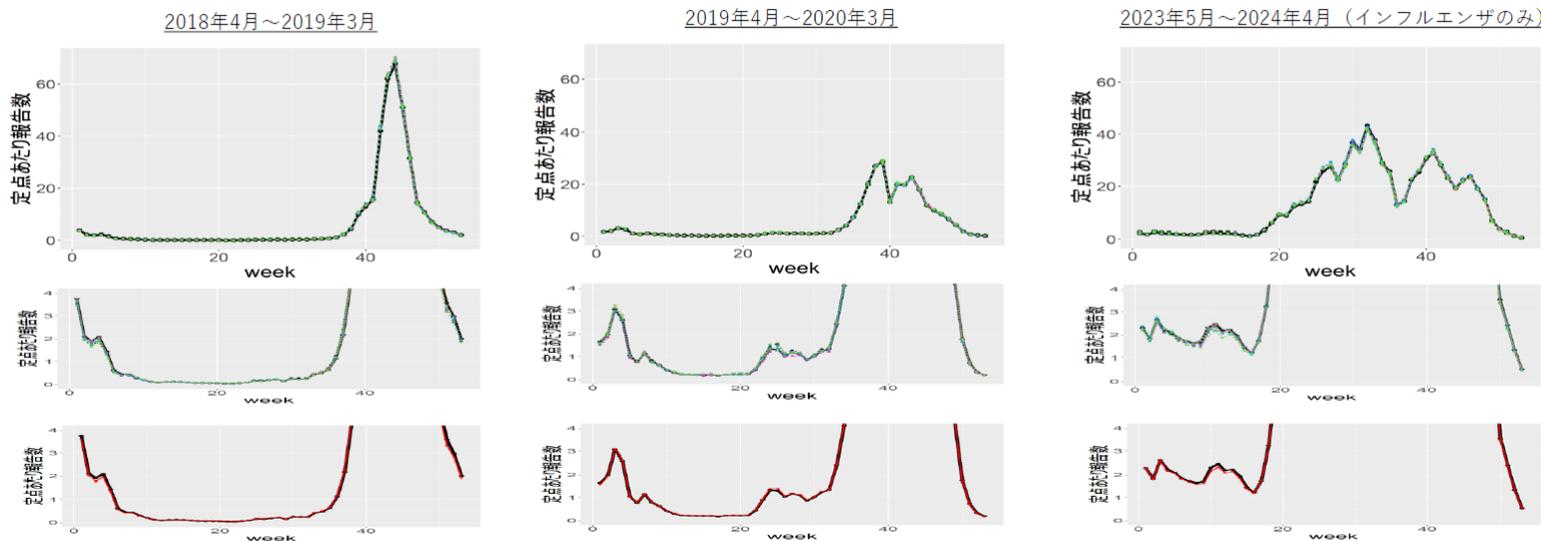
人口1万人あたり定点数 (全地域数 468)

最小値	0.175	中央値±0.10:	395
25%点	0.228	中央値±0.15:	413
中央値	0.238	中央値±0.20:	426
平均値	0.292	中央値±0.25:	432
75%点	0.263		
最大値	1.701		

定点数を変更した場合における週別発生動向把握の再現性確認

全国 (小児科のみ)

※現行パターン: 2,918 定点, パターンA: 1,687 定点



横須賀市の定点設置方針

- ▶ 国の方針を踏まえ、市医師会とも協議の上、**地域代表性を損なわない範囲で定点の指定を解除し、定点数の削減を図る**
- ▶ 病原体定点については、**変更しない**
- ▶ **個人クリニックを中心に**、定点医療機関を指定する(特に小児科はまずはかかりつけの個人クリニックを受診すると想定)

横須賀市の定点設置方針

定点種別	小児科(兼ARI)		内科		合計	
	患者	病原体	患者	病原体	患者	病原体
現行	9	1	5	1	14	2
R7年度以降 (案)	5	1	4	1	9	2

定点数の減少に伴う影響

- ▶ **警報・注意報**レベルの基準値は現行と同様の設定となるため、定点数の変更により、「急性呼吸器感染症定点」及び「小児科定点」の対象疾患については、**活用できなくなる**
- ▶ 定点対象外とする候補の医療機関は、R6年の報告数がほとんどないため、**定点当たりの患者数の増**
- ▶ ただし、患者が増え始めるタイミングは大きく変わらない

今後のスケジュール

	1月	2月	3月	4月
神奈川県	定点方針決定		★ 3/14 定点一覧 提出期限	★ 4/7 ARIサーベイランス 報告開始
横須賀市保健所		説明 協議		
横須賀市医師会				
定点指定医療機関		事務調整		
		定点医療機関指定	並走期間	稼働